

令和5年3月24日

島根県教育庁文化財課古代文化センター

研究員 橋本 剛 (0852-22-6725)

## 『出雲国風土記』写本画像の公開について

島根県古代文化センターでは、約30年にわたり全国にある100点以上の『出雲国風土記』写本を調査・撮影してきました。これらの写本のうち、島根県教育委員会が所有する写本の画像3点について、昨年度よりインターネット上での公開を開始したところです。

このたび、新たに2点の写本（いずれも個人蔵）の画像を公開いたしました。これらの写本がどこからでも簡単に閲覧可能になったことで、風土記研究のさらなる発展が期待できます。是非多くの方に活用していただければ幸いです。

### 記

#### 1. インターネット公開開始日

令和5年3月24日（金）から

#### 2. インターネットで公開する写本（各写本の画像は別紙参照）

##### ①『出雲国風土記』倉野家本

- ・島根県立古代出雲歴史博物館寄託
- ・書写年は不明。ただし、書写年が判明する最古の写本である細川家本（慶長2年〈1597〉）に近似していることから、古態を残す写本とされる。
- ・「毛呂氏家蔵本」の蔵書印あり（上野国新田郡（現在の群馬県太田市）出身の毛呂義郷に関わる蔵書印）。

##### ②『出雲国風土記』郷原家（ごうばらけ）本

- ・江戸時代前期（17世紀後半頃）書写。
- ・松江藩士で、『出雲国風土記』の最初の解説書である『出雲風土記鈔』（天和3年〈1683〉）を著した岸崎佐久次時照の所持本。
- ・朱墨による訓点や校正が多数書き込まれている。

以上の2点の写本については、当センターのHPから見るができます<sup>※注</sup>。

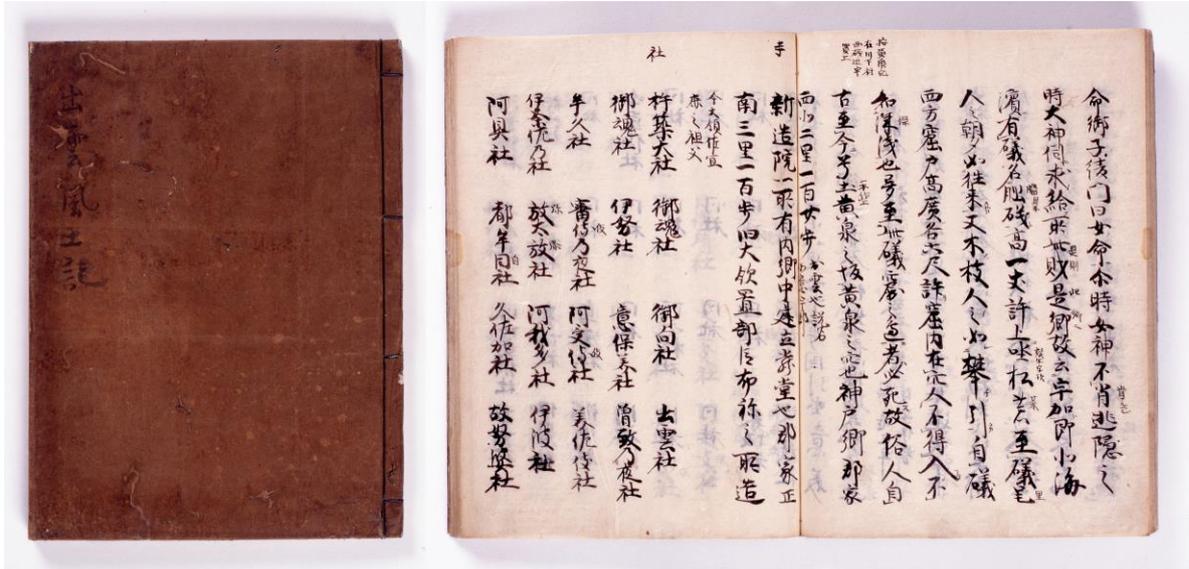
(<https://www.pref.shimane.lg.jp/bunkazai/kodai/library/database/fudoki/>)

※注：写本の画像は国書データベース（<https://kokusho.nijl.ac.jp/>。国文学研究資料館が運営）にて公開されます。当センターのHPには該当ページのリンクを掲載します。

※本件は別途、民間の配信サービスを利用し情報発信する予定です。

# 各写本の画像

## ①『出雲国風土記』 倉野家本



## ②『出雲国風土記』 郷原家 (ごうばらけ) 本

